

瀬田川プランクトン調査結果速報

滋賀県立衛生環境センター
琵琶湖水質担当
平成4年8月3日

第18報

植物プランクトン

(綱) 種 名	細胞数 (群体数)	優占種(占有率)	
		数	体積
(藍) <i>Microcystis aeruginosa*</i>	1		
(藍) <i>Microcystis incerta*</i>	120		○
(藍) <i>Aphanocapsa elachista var. conferta*</i>	160		◎
(藍) <i>Anabaena affinis*</i>	1		
(藍) <i>Oscillatoria tenuis*</i>	1		
(珪) <i>Melosira granulata</i>	400	○	○
(珪) <i>Stephanodiscus astrea var. minutula</i>	20		
(珪) <i>Nitzschia</i> sp.	40		
(褐) <i>Cryptomonas</i> sp.	220		
(褐) <i>Rhodomonas</i> sp.	380		
(緑) <i>Chlamydomonas</i> sp.	60		
(緑) <i>Micractinium pusillum</i>	160		
(緑) <i>Oocystis</i> sp.	20		
(緑) <i>Pediastrum duplex</i>	280		
(緑) <i>Pediastrum biwae</i>	160		
(緑) <i>Coelastrum cambricum</i>	780	◎	
(緑) <i>Scenedesmus circumfusus</i>	80		
(藍) 藍藻綱	283	9.8	36.2
(黄) 黄緑藻綱	0	0.0	0.0
(黄鞭) 黄色鞭毛藻綱	0	0.0	0.0
(珪) 珪藻綱	460	16.0	17.3
(渦) 渦鞭毛藻綱	0	0.0	0.0
(褐) 褐色鞭毛藻綱	600	20.8	12.3
(み) みどり虫藻綱	0	0.0	0.0
(緑) 緑藻綱	1540	53.4	34.1
(他) その他のプランクトン	0	0.0	0.0
総細胞数	2883	総体積	3.56E+06
種類数	17	(μm^3)	

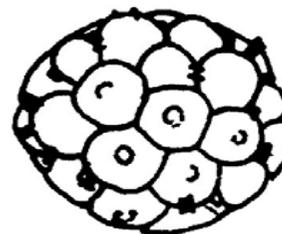
- 注1) 細胞数の単位は(細胞/ml)
ただし*印の種は群体数(群体/ml)
- 注2) 優占種は◎が第1優占種、○が第2優占種
数字は各綱ごとの占有率(単位:%)
- 注3) 細胞体積は、顕微鏡観察による画像から
試験的に推定した概算値である。

植物プランクトン優占種

第1優占種		細胞数 (細胞数/ml)
緑藻綱	<i>Coelastrum cambricum</i>	780

第2優占種		細胞数 (細胞数/ml)
珪藻綱	<i>Melosira granulata</i>	400

植物プランクトン第1優占種



Coelastrum cambricum
(ケラスツルム)
緑藻綱

シノビウムは球形であり、たいてい32細胞からなる。各細胞は外方に向かって1本の短い台形の突起を出している。

植物プランクトン第2優占種



Melosira granulata
(メロシラグラヌラータ)
珪藻綱

細胞は円筒形で、糸状の群体を形成する。群体の両端に顕著な長い剛毛を1~3本有する。